

令和5年度「呉の学校教育」

未来を創る人材の育成

呉に学び、
自分を磨き、
未来を創る



呉市では、教育大綱の目標として「若い世代が安心して子どもを産み育て、未来を創る人材を育てるまち」「文化芸術やスポーツに親しみ、生涯を通じて学ぶことができるまち」を掲げています。その実現に向け、令和4年3月、呉市における教育の振興に関する基本的な計画である「呉市教育振興基本計画」を策定しました。

これらを受け、学校教育においては、未来を創る人材の育成を目標とし、「防災教育の深化」「授業改善の推進」「個を大切にした支援の充実」を重点施策として掲げ、新しい時代に求められる資質・能力を育成します。

そのために、小中一貫教育の取組を基盤とし、ICTを効果的に活用しながら、家庭や地域社会と共に、全ての子どもたちにとって安全・安心で、信頼される学校づくりをめざします。



呉市教育大綱



呉市教育振興基本計画

このリーフレットは
呉市教育委員会
学校教育課ホームページに
掲載しています。



呉市教育委員会

呉に学び、自分を磨き、未来を創る

“つながり”を重視した教育を展開し、新しい時代に求められる

資質・能力を育成します！



目指す姿の“つながり”

心身の発達の段階や特性を踏まえ、幼児教育、小中一貫教育（小・中学校）、高等学校教育等を通じて、系統的に資質・能力を育成します。

家庭、地域社会との“つながり”

教育方針や特色ある教育活動の取組、子どもの状況などについて家庭や地域社会の理解を求め、協力を得るとともに、連携を図りながら教育活動を展開します。

異年齢や学校段階等間の“つながり”

異年齢の子どもなど、様々な人々と世代を越えた交流を通して、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を養い、自尊感情の向上を図ります。

「地域の人・もの・こと」との“つながり”

各中学校区の特徴を生かし、地域の人・もの・ことを活用しながら、世界につながる教育、未来につながる教育を展開します。
また、多様な学びを子どもたちが地域等で表現する“学びの発信”を大切にします。

学んだことを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力、人間性等

生きる力

実際の社会や生活で生きて働く
知識及び技能

未知の状況にも対応できる
思考力、判断力、表現力等

生きる力

学習内容、

学習対象、学習範囲を広げながら、一人一人のよい所を伸ばし、新しい時代に求められる資質・能力を育成します

小中一貫教育

中1ギャップの解消と自尊感情の向上の

高等学校教育等

ための取組を基盤とした資質・能力の育成

幼児教育

前期

中期

後期

高等学校教育等

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

であう

- ・先生や友達にであう
- ・地域の人・もの・ことにであう

かかわる

- ・地域の人・もの・こととかかわる

つながる

- ・地域の人・もの・こととつながる

貢献する

- ・自他の成長のために貢献する
- ・地域社会に貢献する

創り出す

- ・持続可能な社会の創り手として新たな価値を創り出す

カリキュラムマップ 各中学校区で設定した資質・能力の育成に向け、総合的な学

呉版年間指導計画 カリキュラムマップに基づき、資質・能力を育成するために、

習の時間を核として、9年間を見通した教育活動の全体像

より効果的に各教科等の単元等を配列した各学年の年間指導計画

地域社会課題解決型キャリア教育カリキュラムなど
持続可能な地域社会の構築に向けた探究的なカリキュラム

呉版接続カリキュラム アプローチカリキュラム（年長）、スタートカリキュラム（小1）
保幼小の円滑な接続により、「育ってほしい姿」に向かうプロセスを大切に、安心して自己発揮できる教育・保育活動や環境等を創造するカリキュラム

カリキュラム・マネ

ジメントの充実

「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」を育成します

自己を認識する力

自分は何が好きなのか、自分はどういう人間なのか、など、自分自身のことを理解することができる力

自分の人生を選択する力

自分の将来の夢や目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、選択し、自分の意志で決めることができる力

表現する力

自分自身のこと、自分の考えや思いを、相手に理解してもらえるように工夫しながら伝えることができる力

連携

協働

家庭・

地域社会

呉市教育振興基本計画

呉市では、社会情勢等を踏まえながら、中期的かつ総合的な展望を持ち、教育行政を計画的・体系的に進めるため、令和4年3月、「呉市教育振興基本計画」を策定しました。

本計画では、目標を「未来を創る人材を育てる」とし、3つの基本施策を展開しています。

基本施策

- 義務教育の充実
- 高等学校教育の充実
- 安全・安心な教育環境の充実

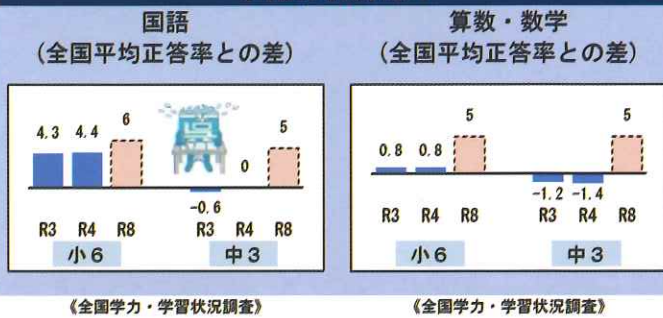
【呉市教育振興基本計画の位置付け】



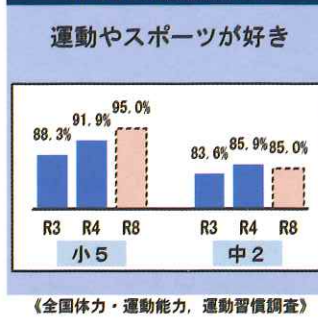
呉市の子どもたちの状況

(R8は「呉市教育振興基本計画」における目標値)

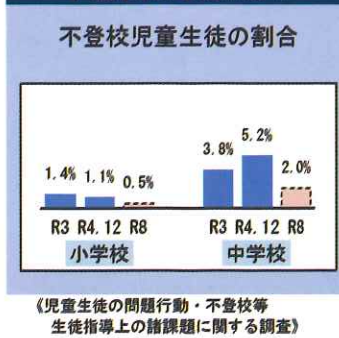
学力の状況は？



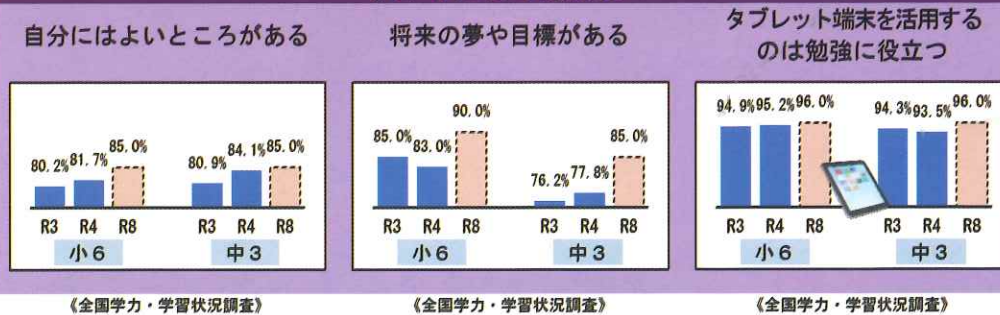
体力の状況は？



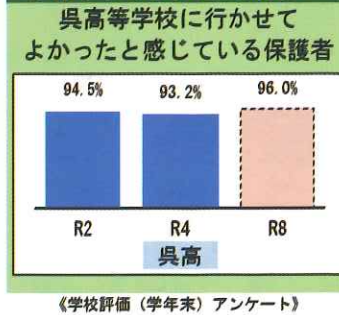
不登校の状況は？



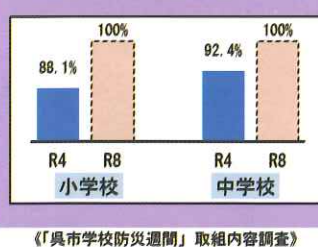
子どもたちの意識は？



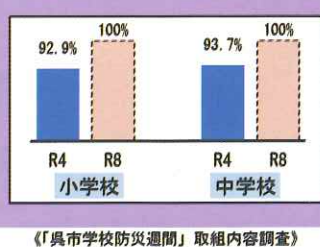
呉高等学校の状況は？



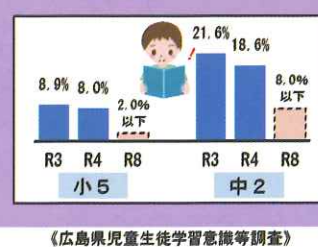
自分が住む地域に起こりやすい災害について理解している



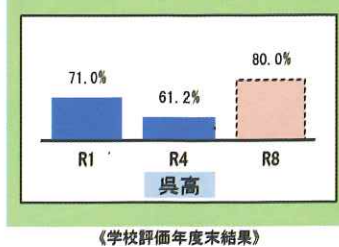
災害時に避難する場所や避難の仕方について理解している



1か月の間に本を1冊も読んでいない



年間1回以上ボランティア活動に参加した



令和5年度 「呉の学校教育」重点施策

令和5年度、呉市では「安全・安心で信頼される学校」づくりを基盤としながら、「防災教育の深化」「授業改善の推進」「個を大切にした支援の充実」の3つを重点施策として取組を進めます。

防災教育の深化

授業改善の推進

個を大切にした支援の充実

防災教育の深化

～「自分の命は自分で守る力」を育成します～

地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育

◆呉市学校防災週間（7月6日を含む1週間）



子どもたちの声.....

- 地域の方に話を聞いて、防災について自分事として、考えることができた。
- 改めて、自分がかかり危険な地域に住んでいることが分かった。
- 実際に地図に書き込むことで、より危険な場所が分かりやすくなった。

各学校の実態に合った取組を充実させ、主体的に行動する態度を養います。

◆「呉市防災教育のための手引き」を活用した実践

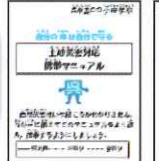
※義務教育9年間を見通し、土砂災害・洪水・高潮に重点を置いたカリキュラム

【算数科】「時間と長さ」の単元で100mを歩く時間を測定し、時間をもとに家から避難所までにかかる時間を計算する学習



◆土砂災害対応携帯マニュアル（毎年、出水期前に全ての子どもたちへ配付）

家庭を巻き込んだ取組を進めます。



全ての子どもが家庭に持ち帰り、保護者と話し合いながら自分の避難場所や避難経路、避難のタイミングなどについて確認します。

◆呉市防災教育研修会（講師を招き、防災に関する専門的な研修）



教職員研修を充実させます。

◆地域との合同防災訓練

学校・家庭・地域が連携し、ともに防災力を高めます。



授業改善の推進

～子どもの主体的な学びを実現します～

全ての教職員で進める授業づくり



(授業改善の推進)

◆生徒指導の実践上の視点

- ・自己存在感の感受
- ・共感的な人間関係の育成
- ・自己決定の場の提供
- ・安全・安心な風土の醸成



子どもの具体的な姿を思い浮かべながら、児童生徒理解に基づいた授業づくりを行います。

◆全ての子どもが「分かる・できる」ための工夫

- ・学習ルール（発表の仕方等）の設定
- ・肯定的な評価（自己評価・他者評価・相互評価等）
- ・学習内容の視覚提示
- ・学習形態の工夫（ペアやグループによる話し合い活動）



お互いのよいところを見付けよう。

グループの友達と話し合いをすると考えが深まったよ。

◆子どもの問いを生かした「考える授業づくり」

- ・子どもが生み出す問いの活用
- ・子どもの問いを基にした学習課題の設定
- ・問いの解決に向けた「思考を促す発問」の工夫
- ・振り返りの充実



先生が話しすぎず、子どもの思考の時間を確保します。



なぜだろう。

どうしたらいいのかな。

小中で進める授業改善

◆呉市「学びの革新」推進研修会



各校の「学びの革新」推進担当教員を対象に、研修を行います。

◆小中一貫教育推進コーディネーター研修会



各校の小中一貫教育推進コーディネーターを対象に、研修を行います。

ICTの効果的な活用

個を大切にしたい支援の充実

～一人一人の実態や思いに寄り添います～

個に応じた支援と居場所づくり

◆SSR(ソーシャルサポートルーム)の設置



不登校、不登校傾向の子どもが、学校とのつながりが途切れないようにするために継続的に利用できる場所です。社会的自立に向けて支援します。

◆呉市適応指導教室〔つばき学級〕



3つの教室があります。指導員が2人ずついます。
◆中央教室(すこやかセンター4階)
◆延崎教室(延崎小学校内)
◆安浦教室(安浦ちびっ子センター三津口分館内)

◆相談窓口の紹介



相談することの大切さを伝え続けます。校内、校外の相談窓口を紹介し、相談には寄り添って対応します。

◆集中できる学習環境づくり～呉市のスタンダード～



すっきりした黒板まわり

整然とした机の配置

ロッカーの整理整頓

◆支援のための会議



スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーにも助言を得ながら、情報共有したり、支援の具体を検討したりします。

安全・安心で信頼される学校

～児童生徒が安心して学び、成長する場としての居場所～

学校における働き方改革の推進

呉市では、教職員のモチベーションの向上や子どもと向き合う時間が確保できるよう、「学校における働き方改革取組方針」を策定し、教職員の働き方改革を推進しています。

「学校における働き方改革取組方針」目標・成果指標

- ① 児童生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教職員（管理職を除く）の割合を、令和4年度末には80%以上とする。... 令和4年度の肯定的な回答の割合 84.5%
- ② 時間外在校等時間（在校等時間から正規の勤務時間を除いた時間）を、原則年360時間以内及び月45時間以内とする。... 目標を達成した教職員の割合 71.5%

～具体的な取組～

学校評価・人事評価への働き方改革に関する項目の位置付け、校務支援システムの導入、部活動休養日の設定、夏季・冬季一斉閉庁の実施、留守番電話の導入、ストレスチェック、児童生徒及び教職員への一人1台のタブレット端末の貸与等

教職員による不祥事の根絶

安全・安心で信頼される学校であるために、教職員による不祥事の根絶に取り組んでいます。

～具体的な取組～

- 不祥事根絶のための行動計画の作成及び各学校のHPへの掲載
- 校内服務規律研修の計画的な実施
- 不祥事防止委員会の計画的な実施及び校内巡回の実施
- 「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」「パワー・ハラスメント相談窓口」の周知の徹底
- 不祥事防止アンケートの実施
- 「不祥事0(ゼロ)宣言カード」の活用
- 交通関係法規の遵守及び管理職による運転免許証の確認
- 学校諸費会計等の適正な執行及び管理の徹底（「月末決算書類一覧表」の活用）

「小中一貫教育」を進める呉の学校 ～一体型、分離型、義務教育学校～

これまで積み重ねてきた小中一貫教育の取組を基盤として、それぞれの形態で、特色を生かした取組を進めます。



(小中一貫教育)

| 一体型 | 分離型 | 義務教育学校 |
|--|---|---|
| 呉市立〇〇中学校・呉市立〇〇小学校 中学校と小学校の施設が一体化している中学校区です。 4中学校区が施設一体型（広南、警固屋、呉中央、倉橋） | 呉市立〇〇中学校 呉市立△△小学校 呉市立□□小学校 中学校と小学校の施設が離れている中学校区です。 | 呉市立天応学園 コミュニティ・スクールを導入します。 9年間の学校教育目標を設定し、9年間の系統性を確保した教育課程を編成・実施した学校です。 令和5年度、呉市初の義務教育学校「天応学園」開校 |

学びの充実に向けて取り組んでいます！

◆ 小中一貫教育の推進



- ・ 小中で創る「未来の学び」実践事業において、研究指定した中学校区の研究成果を呉市全体に普及
- ・ 小中一貫教育推進加配講師を措置し、乗り入れ授業の実施
- ・ 異学年交流や小中合同行事の実施

◆ GIGA スクール構想の着実な推進



- ・ 学習支援アプリ「ロノノ・スクール」で仲間とともに創る学びを支援
- ・ AI 型デジタルドリル「Qubena」で一人一人に応じた学びを支援
- ・ 上記の学びを一体的に充実させ、新しい時代に求められる力を育成

◆ 英語教育の充実



- ・ 外国人講師(ALT)や小中一貫教育推進加配講師との授業を通して、生きた英語に触れる機会の充実
- ・ 「呉版外国語科学習到達目標」を小中で共有し、小中のつながりを意識した指導と評価の充実
- ・ 5ラウンドシステムを取り入れた中学校英語授業による英語力の向上

◆ 特色を生かした高校教育の推進



- ・ 多様な科目選択による学際的な学びの展開
- ・ ESD・SDGs を基軸とした教育内容づくりの推進
- ・ ICT機器を活用したより探究的な学習の充実や個別最適化された学びの実現、情報活用能力の育成

一人一人の状況に応じて支援します！

◆ 不登校や不登校傾向、障害のある児童生徒へ



- ・ 生徒指導員(12名)
- ・ 学校教育指導補助員(58名)
- ・ 学校生活適応支援員(3名)
- ・ 特別支援学級指導員(52名)
- ・ 校内適応指導教室指導員(4名) 新規

◆ 日本語指導が必要な児童生徒へ



- ・ 外国籍等の子どもの受入体制の充実
- ・ 授業や懇談会における母国語通訳による支援(人権教育相談員)
- ・ 学校通信等の翻訳
- ・ 日本語指導のための講師(非常勤)措置

◆ 就学が困難な児童生徒へ



- ・ 経済的に困っている家庭への就学支援
- ・ 遠距離等通学費に対する支援
- ・ スクールバス・タクシーによる通学支援

豊かな心と身体を育成します！

◆ 学校図書館の充実



- ・ 学校と学校司書(15名)が共に進める学校図書館の整備・充実
- ・ 各教科等における学校図書館の利活用の促進
- ・ 読み聞かせや推薦図書の紹介など、読書習慣の形成に向けた取組
- ・ 読書習慣の形成を支える環境整備

◆ ふるさと文化探訪, リンクアップコンサート等



- ・ 呉の文化や歴史に触れるふるさと文化探訪
- ・ 呉市立美術館・蘭島閣美術館の見学
- ・ オーケストラ鑑賞教室(リンクアップコンサート)や地域等の講師による洋楽鑑賞会・邦楽鑑賞会

◆ いじめ撲滅キャンペーンの実施(年間2回)



- ・ 「いじめ0」ののぼりを持つてのあいさつ運動
- ・ いじめをテーマにした道徳の授業
- ・ 「いじめ撲滅宣言文」の唱和
- ・ いじめ撲滅標語コンクールの実施『傍観者 実はあなたも 共犯者』(令和4年度最優秀賞受賞作品)

◆ 魅力ある道徳教材の活用



- ・ 自作資料集「心豊かでたくましい呉の子どもをはぐくむ道徳」第1集～第3集の活用
- ・ 「日本遺産を題材とした道徳学習プログラム」の活用

◆ 健康・体力の推進



- ・ トップアスリートによる体育の授業や部活動指導
- ・ 「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」の活用(ホームページを通じて、楽しく競い合える種目に学級単位で参加)

安全・安心で快適な教育環境の整備をします！

◆ 特別教室等への空調整備やトイレの洋式化



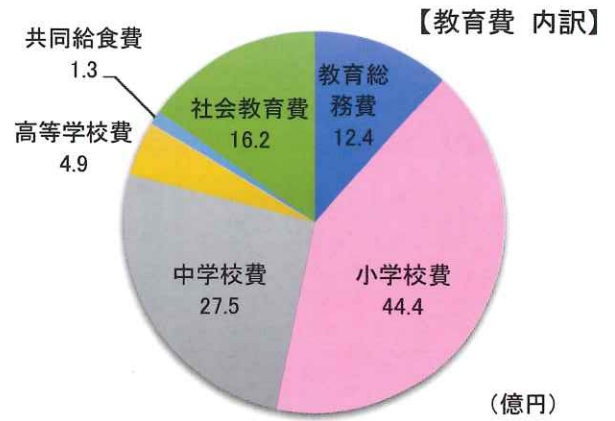
- ・ 耐震補強工事や建替工事(坪内小, 宮原小, 港町小)
- ・ 特別教室等の空調整備(小・中・義務教育学校はR5完了予定)
- ・ トイレの洋式化(R7完了予定)
- ・ 天応学園の既存校舎の改修等

◆ 笑顔生み出す中学校給食の実現



| | |
|----|-------------------------------|
| R5 | 広南, 天応 |
| R6 | 仁方, 郷原, 阿賀, 和庄, 東畑, 両城, 吉浦 |
| R7 | 白岳, 広中央, 横路, 片山, 呉中央, 昭和, 昭和北 |

教育費予算 (教育委員会所管分)



呉市立学校の概要

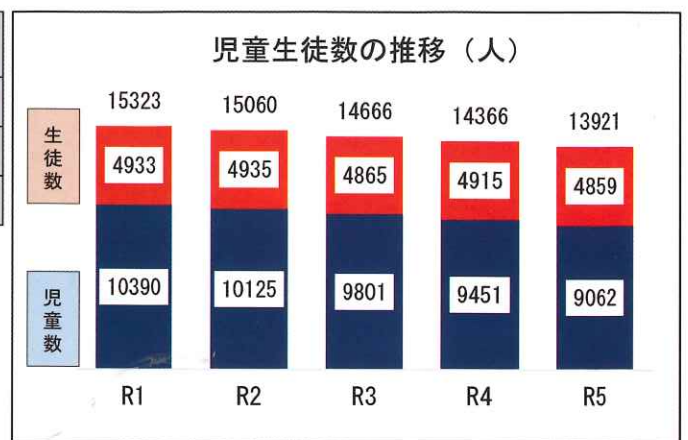
| | 小学校 | 中学校 | 義務教育学校 | 高等学校 |
|-------|-------|-------|--------|------|
| 学校数 | 34 | 24 | 1 | 1 |
| 児童生徒数 | 8,868 | 4,778 | 275 | 467 |
| 学級数 | 427 | 200 | 13 | 12 |

※学校数以外の数値は令和5年3月1日現在

最新の児童生徒数等は
こちらへ

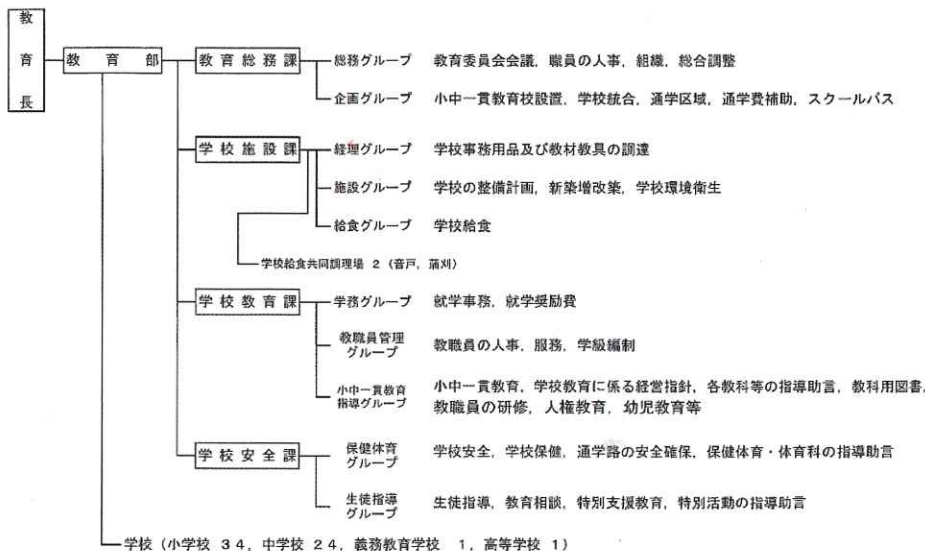


令和5年度から、
義務教育学校が
加わりました。



※呉高等学校を除く。

機構及び事務分掌, 問い合わせ先



- ◇転校, 転学に関すること (0823)25-3453
- ◇就学援助に関すること (0823)25-3568
- ◇通学バスに関すること (0823)25-3625
- ◇いじめ, 不登校
特別支援教育に関すること (0823)25-3459
- ◇体罰・セクハラ相談
パワハラ相談 (0823)25-3614



「歴史ともものづくり
のまち」呉の主な
あゆみ



小中一貫教育
関係法令等



呉市が進める
小中一貫教育の
あゆみ



呉市教育委員会事務局 〒737-8501 呉市中央4丁目1番6号

教育総務課 (0823) 25-3444

学校施設課 (0823) 25-3446

学校教育課 (0823) 25-3568

学校安全課 (0823) 25-3456